

野村米国国債部分ラダーファンド Aコース／Bコース (野村SMA・EW向け)

運用報告書(全体版)

第8期(決算日2022年12月6日)

作成対象期間(2021年12月7日～2022年12月6日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | Aコース | Bコース |
|--------|---|--|
| 商品分類 | 追加型投信／海外／債券 | |
| 信託期間 | 2015年4月1日以降、無期限とします。 | |
| 運用方針 | 米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド(為替ヘッジなし)(以下「マザーファンド」といいます。)受益証券への投資を通じて、米国の国債を実質的な主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の成長を目標に運用を行なうことを基本とします。投資する米国国債は原則として残存期間が7年～10年程度の米国国債とします。 | |
| | 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを活用し、為替変動リスクの低減を図ることを目指します。 | 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行ないません。 |
| 主な投資対象 | 野村米国国債部分ラダーファンド Aコース／Bコース (野村SMA・EW向け) マザーファンド | マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、公社債等に直接投資する場合があります。 米国の国債を主要投資対象とします。 |
| 主な投資制限 | 野村米国国債部分ラダーファンド Aコース／Bコース (野村SMA・EW向け) マザーファンド | 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 |
| 分配方針 | 毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等から、基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。 | |

野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号



サポートダイヤル 0120-753104
(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

＜Aコース＞

○最近5期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 (分配落) | 基準価額 | | | 債組入比率 | 債券先物比率 | 純資産額 |
|----------------|---------------|------|----|------|-------|--------|--------|
| | | 税金 | 込配 | み騰 | | | |
| | 円 | 円 | 騰落 | 騰落率 | % | % | 百万円 |
| 4期(2018年12月6日) | 9,490 | 0 | △ | 4.0 | 98.6 | — | 13,467 |
| 5期(2019年12月6日) | 10,181 | 5 | | 7.3 | 98.9 | — | 17,022 |
| 6期(2020年12月7日) | 10,822 | 5 | | 6.3 | 99.1 | — | 17,421 |
| 7期(2021年12月6日) | 10,554 | 5 | △ | 2.4 | 97.9 | — | 20,234 |
| 8期(2022年12月6日) | 8,833 | 0 | △ | 16.3 | 96.2 | — | 46,230 |

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

* 当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

| 年月日 | 基準価額 | 基準価額 | | 債組入比率 | 債券先物比率 | 債券率 |
|--------------------|--------|------|------|-------|--------|-----|
| | | 騰落 | 騰落率 | | | |
| | 円 | | 騰落率 | % | % | % |
| (期首) 2021年12月6日 | 10,554 | | — | 97.9 | — | — |
| 12月末 | 10,413 | △ | 1.3 | 100.0 | — | — |
| 2022年1月末 | 10,205 | △ | 3.3 | 99.4 | — | — |
| 2月末 | 10,046 | △ | 4.8 | 99.0 | — | — |
| 3月末 | 9,749 | △ | 7.6 | 97.4 | — | — |
| 4月末 | 9,440 | △ | 10.6 | 99.4 | — | — |
| 5月末 | 9,496 | △ | 10.0 | 98.2 | — | — |
| 6月末 | 9,249 | △ | 12.4 | 99.6 | — | — |
| 7月末 | 9,545 | △ | 9.6 | 95.3 | — | — |
| 8月末 | 9,225 | △ | 12.6 | 98.3 | — | — |
| 9月末 | 8,783 | △ | 16.8 | 98.3 | — | — |
| 10月末 | 8,624 | △ | 18.3 | 97.9 | — | — |
| 11月末 | 8,747 | △ | 17.1 | 97.6 | — | — |
| (期末) 2022年12月6日 | 8,833 | △ | 16.3 | 96.2 | — | — |

* 騰落率は期首比です。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

<Bコース>

○最近5期の運用実績

| 決算期 | 基準 (分配落) | 価額 | | | 債 組 入 比 | 券 率 | 債 先 物 比 | 券 率 | 純 資 産 額 |
|----------------|-------------|--------|--------|--------|------------------|--------|------------------|--------|------------------|
| | | 税 分 | 込 配 | み 金 | | | | | |
| | 円 | | 円 | | | % | | % | 百万円 |
| 4期(2018年12月6日) | 9,494 | | 0 | | △1.1 | 98.9 | — | — | 16,512 |
| 5期(2019年12月6日) | 10,116 | | 5 | | 6.6 | 98.8 | — | — | 19,572 |
| 6期(2020年12月7日) | 10,448 | | 5 | | 3.3 | 98.9 | — | — | 26,424 |
| 7期(2021年12月6日) | 11,114 | | 5 | | 6.4 | 98.9 | — | — | 30,305 |
| 8期(2022年12月6日) | 11,479 | | 5 | | 3.3 | 98.3 | — | — | 34,001 |

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

* 当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

| 年 月 日 | 基 準 | 価 額 | | 債 組 入 比 | 券 率 | 債 先 物 比 | 券 率 |
|-------------|--------|--------|------|------------------|--------|------------------|--------|
| | | 騰 落 | 率 | | | | |
| (期首) | 円 | | % | | % | | % |
| 2021年12月6日 | 11,114 | | — | 98.9 | — | — | — |
| 12月末 | 11,157 | | 0.4 | 98.9 | — | — | — |
| 2022年1月末 | 10,979 | | △1.2 | 98.7 | — | — | — |
| 2月末 | 10,817 | | △2.7 | 99.0 | — | — | — |
| 3月末 | 11,124 | | 0.1 | 99.3 | — | — | — |
| 4月末 | 11,338 | | 2.0 | 98.8 | — | — | — |
| 5月末 | 11,375 | | 2.3 | 98.7 | — | — | — |
| 6月末 | 11,818 | | 6.3 | 98.4 | — | — | — |
| 7月末 | 12,045 | | 8.4 | 98.1 | — | — | — |
| 8月末 | 12,011 | | 8.1 | 97.1 | — | — | — |
| 9月末 | 11,966 | | 7.7 | 98.1 | — | — | — |
| 10月末 | 12,074 | | 8.6 | 98.0 | — | — | — |
| 11月末 | 11,546 | | 3.9 | 98.1 | — | — | — |
| (期末) | | | | | | | |
| 2022年12月6日 | 11,484 | | 3.3 | 98.3 | — | — | — |

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

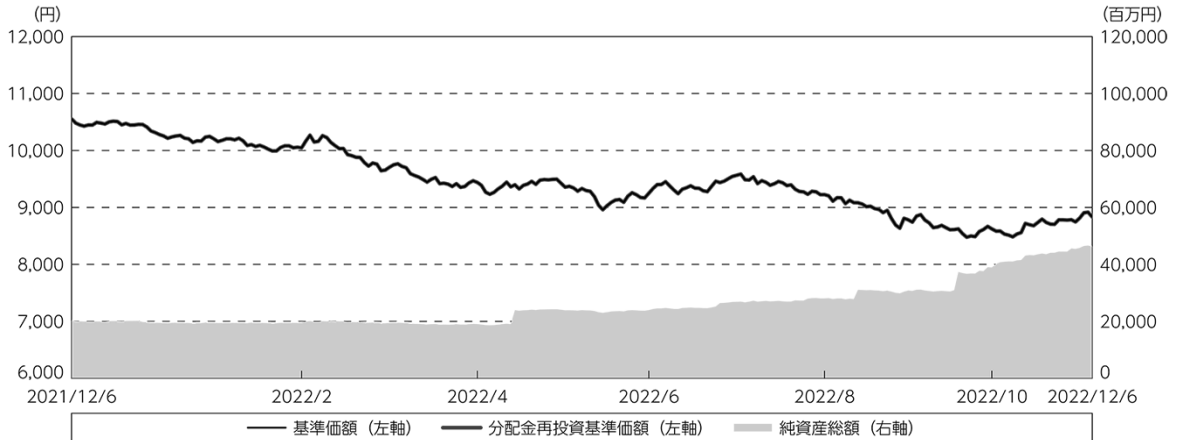
* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

<Aコース>

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期 首：10,554円

期 末：8,833円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率：△ 16.3% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2021年12月6日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

- (上昇) ・米国債を保有していたことによる利息収入。
- (下落) ・米国債の利回りが上昇(価格は下落)したこと。
- ・対円で為替ヘッジを行なったことによるコスト。

○投資環境

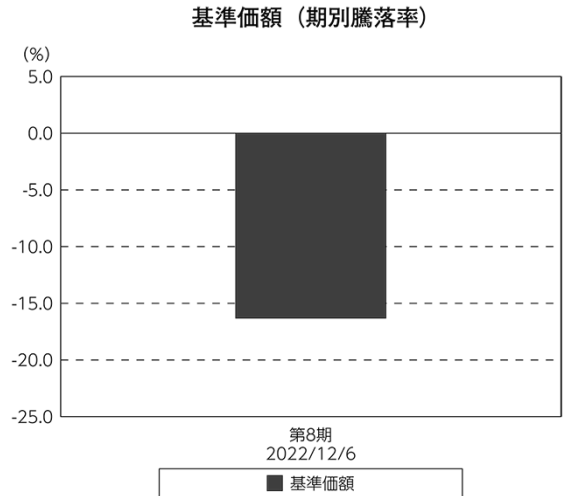
債券市場では、FRB(米連邦準備制度理事会)が積極的な金融引き締めを行なうとの期待が高まる中、FOMC(米連邦公開市場委員会)で政策金利が複数回にわたって引き上げられたことなどから、債券利回りは上昇しました。中長期で過度な利上げに対する警戒感が後退したことなどをを受けて、債券利回りは低下(価格は上昇)する場面もありましたが、当作成期を通してみると債券利回りは上昇しました。

<Aコース>

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドはマザーファンドを通じ、主として残存7年～10年程度の米国債に投資し、残存構成が概ねラダー型になるよう運用し、ベビーフンドで実質組入外貨建資産の為替ヘッジを行っておりますが、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

◎分配金

分配金につきましては基準価額水準等を勘案して、次表の通りとさせていただきます。なお留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いません。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

| 項 目 | 第8期 |
|--------------------|---------------------------|
| | 2021年12月7日～ 2022年12月6日 |
| 当期分配金 (対基準価額比率) | — —% |
| 当期の収益 | — |
| 当期の収益以外 | — |
| 翌期繰越分配対象額 | 1,740 |

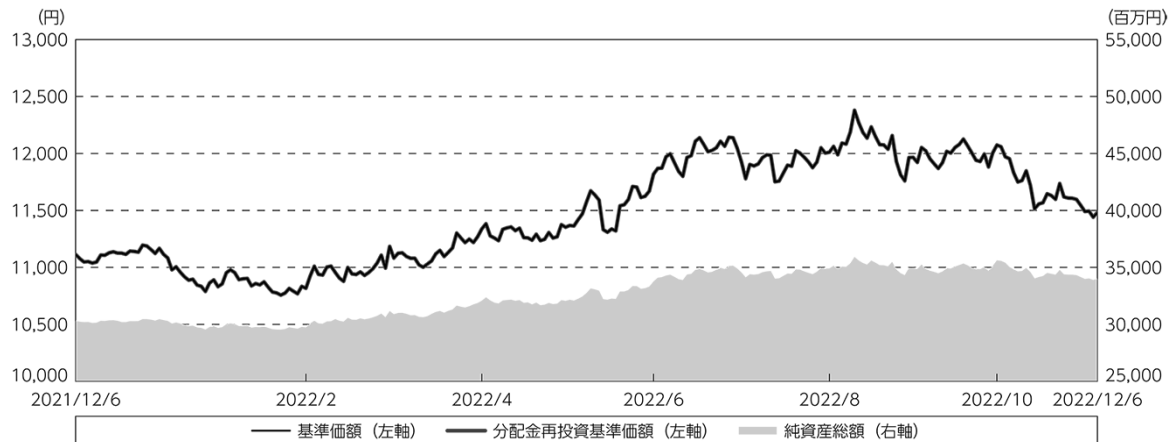
(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<Bコース>

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期首：11,114円

期末：11,479円（既払分配金（税込み）：5円）

騰落率： 3.3%（分配金再投資ベース）

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成年初（2021年12月6日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

(上昇) ・米ドルが対円で上昇（円安）したことによる為替差益。

・米国債を保有していたことによる利息収入。

(下落) ・米国債の利回りが上昇（価格は下落）したこと。

○投資環境

債券市場では、FRB（米連邦準備制度理事会）が積極的な金融引き締めを行なうとの期待が高まる中、FOMC（米連邦公開市場委員会）で政策金利が複数回にわたって引き上げられたことなどから、債券利回りは上昇しました。中長期で過度な利上げに対する警戒感が後退したことなどをを受けて、債券利回りは低下（価格は上昇）する場面もありましたが、当作成期を通してみると債券利回りは上昇しました。

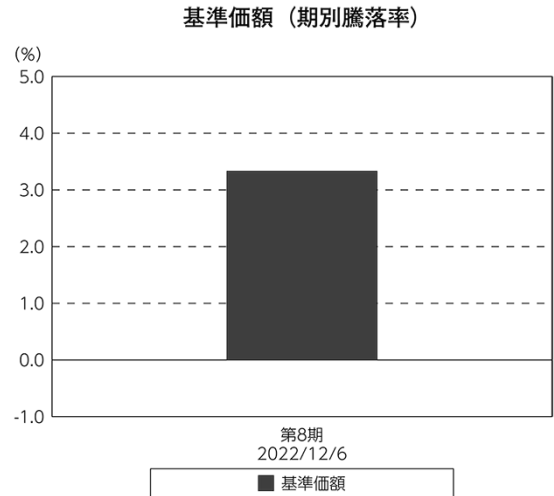
為替市場では、米国債券利回りが上昇する中で、米ドルは円に対して上昇しました。

<Bコース>

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドはマザーファンドを通じ、主として残存7年～10年程度の米国債に投資し、残存構成が概ねラダー型になるよう運用しておりますが、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

◎分配金

分配金につきましては基準価額水準等を勘案して、次表の通りとさせていただきます。なお留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

| 項 目 | 第8期 |
|-----------|---------------------------|
| | 2021年12月7日～ 2022年12月6日 |
| 当期分配金 | 5 |
| (対基準価額比率) | 0.044% |
| 当期の収益 | 5 |
| 当期の収益以外 | — |
| 翌期繰越分配対象額 | 2,034 |

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<Aコース/Bコース>

○当ファンドのポートフォリオ

[米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド（為替ヘッジなし）]

主要投資対象である米国債を高位に組み入れ、残存7年から10年程度のラダー型ポートフォリオを維持しました。

[野村米回国債部分ラダーファンド Aコース（野村SMA・EW向け）]

主要投資対象である [米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド（為替ヘッジなし）] 受益証券を高位に組み入れ、これを維持しました。実質組入外貨建資産については為替ヘッジを行ない、為替変動リスクの低減を図りました。

[野村米回国債部分ラダーファンド Bコース（野村SMA・EW向け）]

主要投資対象である [米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド（為替ヘッジなし）] 受益証券を高位に組み入れ、これを維持しました。

◎今後の運用方針

[米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド（為替ヘッジなし）]

主要投資対象の米国債の組み入れを高位に保ち、ラダー型ポートフォリオを維持します。

[野村米回国債部分ラダーファンド Aコース（野村SMA・EW向け）]

主要投資対象である [米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド（為替ヘッジなし）] 受益証券の組み入れを高位に維持します。実質組入外貨建資産については為替ヘッジを行ない、為替変動リスクの低減を図ります。

[野村米回国債部分ラダーファンド Bコース（野村SMA・EW向け）]

主要投資対象である [米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド（為替ヘッジなし）] 受益証券の組み入れを高位に維持します。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

<Aコース>

○ 1万口当たりの費用明細

(2021年12月7日~2022年12月6日)

| 項 目 | 当 期 | | 項 目 の 概 要 |
|----------------------|---------|------------|---|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) 信 託 報 酬 | 円 40 | % 0.418 | (a) 信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率 |
| (投 信 会 社) | (31) | (0.330) | ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等 |
| (販 売 会 社) | (5) | (0.055) | 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等 |
| (受 託 会 社) | (3) | (0.033) | ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等 |
| (b) そ の 他 費 用 | 0 | 0.005 | (b) その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 |
| (保 管 費 用) | (0) | (0.003) | 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 |
| (監 査 費 用) | (0) | (0.002) | 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 |
| (そ の 他) | (0) | (0.000) | 信託事務の処理に要するその他の諸費用 |
| 合 計 | 40 | 0.423 | |
| 期中の平均基準価額は、9,460円です。 | | | |

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

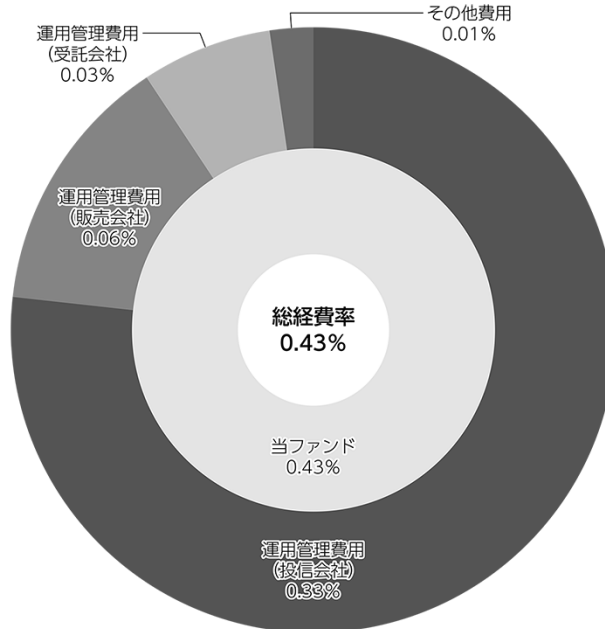
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<Aコース>

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.43%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<Aコース>

○売買及び取引の状況

(2021年12月7日～2022年12月6日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

| 銘 柄 | 設 定 | | 解 約 | |
|-----------------------------------|------------|------------|-----------|-----------|
| | 口 数 | 金 額 | 口 数 | 金 額 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド (為替ヘッジなし) | 18,420,409 | 29,388,200 | 2,728,416 | 4,146,990 |

*単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2021年12月7日～2022年12月6日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2022年12月6日現在)

親投資信託残高

| 銘 柄 | 期首(前期末) | 当 期 末 | |
|-----------------------------------|------------|------------|------------|
| | 口 数 | 口 数 | 評 価 額 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド (為替ヘッジなし) | 13,329,883 | 29,021,875 | 45,158,038 |

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2022年12月6日現在)

| 項 目 | 当 期 末 | |
|-----------------------------------|------------|-------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド (為替ヘッジなし) | 45,158,038 | 97.5 |
| コール・ローン等、その他 | 1,157,535 | 2.5 |
| 投資信託財産総額 | 46,315,573 | 100.0 |

*金額の単位未満は切り捨て。

*米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド (為替ヘッジなし) において、当期末における外貨建純資産 (244,731,823千円) の投資信託財産総額 (266,751,170千円) に対する比率は91.7%です。

*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=136.55円。

<Aコース>

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年12月6日現在)

| 項 目 | 当 期 末 |
|-----------------------------------|-----------------|
| | 円 |
| (A) 資産 | 90,769,438,112 |
| コール・ローン等 | 172,683,625 |
| 米国国債年-10年型部分ラダーファンド(為替ヘッジなし)(評価額) | 45,158,038,640 |
| 未収入金 | 45,438,715,847 |
| (B) 負債 | 44,538,996,018 |
| 未払金 | 44,468,111,952 |
| 未払解約金 | 5,647,315 |
| 未払信託報酬 | 64,894,963 |
| 未払利息 | 301 |
| その他未払費用 | 341,487 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 46,230,442,094 |
| 元本 | 52,336,622,792 |
| 次期繰越損益金 | △ 6,106,180,698 |
| (D) 受益権総口数 | 52,336,622,792口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 8,833円 |

(注) 期首元本額は19,172,867,960円、期中追加設定元本額は37,007,814,585円、期中一部解約元本額は3,844,059,753円、1口当たり純資産額は0.8833円です。

○損益の状況 (2021年12月7日～2022年12月6日)

| 項 目 | 当 期 |
|--------------------|-------------------|
| | 円 |
| (A) 配当等収益 | △ 106,774 |
| 支払利息 | △ 106,774 |
| (B) 有価証券売買損益 | △ 3,318,869,313 |
| 売買益 | 4,488,090,064 |
| 売買損 | △ 7,806,959,377 |
| (C) 信託報酬等 | △ 107,092,920 |
| (D) 当期繰越損益金(A+B+C) | △ 3,426,069,007 |
| (E) 前期繰越損益金 | 195,782,608 |
| (F) 追加信託差損益金 | △ 2,875,894,299 |
| (配当等相当額) | (7,650,459,930) |
| (売買損益相当額) | (△10,526,354,229) |
| (G) 計(D+E+F) | △ 6,106,180,698 |
| (H) 収益分配金 | 0 |
| 次期繰越損益金(G+H) | △ 6,106,180,698 |
| 追加信託差損益金 | △ 2,875,894,299 |
| (配当等相当額) | (7,698,212,173) |
| (売買損益相当額) | (△10,574,106,472) |
| 分配準備積立金 | 1,413,202,452 |
| 繰越損益金 | △ 4,643,488,851 |

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2021年12月7日～2022年12月6日)は以下の通りです。

| 項 目 | 当 期 |
|------------------------------|---------------------------|
| | 2021年12月7日～ 2022年12月6日 |
| a. 配当等収益(経費控除後) | 514,626,326円 |
| b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後) | 0円 |
| c. 信託約款に定める収益調整金 | 7,698,212,173円 |
| d. 信託約款に定める分配準備積立金 | 898,576,126円 |
| e. 分配対象収益(a+b+c+d) | 9,111,414,625円 |
| f. 分配対象収益(1万口当たり) | 1,740円 |
| g. 分配金 | 0円 |
| h. 分配金(1万口当たり) | 0円 |

<Aコース>

○分配金のお知らせ

| | |
|-----------------|----|
| 1 万口当たり分配金（税込み） | 0円 |
|-----------------|----|

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

<Bコース>

○ 1万口当たりの費用明細

(2021年12月7日～2022年12月6日)

| 項 目 | 当 期 | | 項 目 の 概 要 |
|-----------------------|---------|------------|---|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) 信 託 報 酬 | 円 48 | % 0.418 | (a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 |
| （ 投 信 会 社 ） | (38) | (0.330) | ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等 |
| （ 販 売 会 社 ） | (6) | (0.055) | 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等 |
| （ 受 託 会 社 ） | (4) | (0.033) | ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等 |
| (b) そ の 他 費 用 | 1 | 0.005 | (b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 |
| （ 保 管 費 用 ） | (0) | (0.003) | 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 |
| （ 監 査 費 用 ） | (0) | (0.002) | 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 |
| （ そ の 他 ） | (0) | (0.000) | 信託事務の処理に要するその他の諸費用 |
| 合 計 | 49 | 0.423 | |
| 期中の平均基準価額は、11,520円です。 | | | |

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

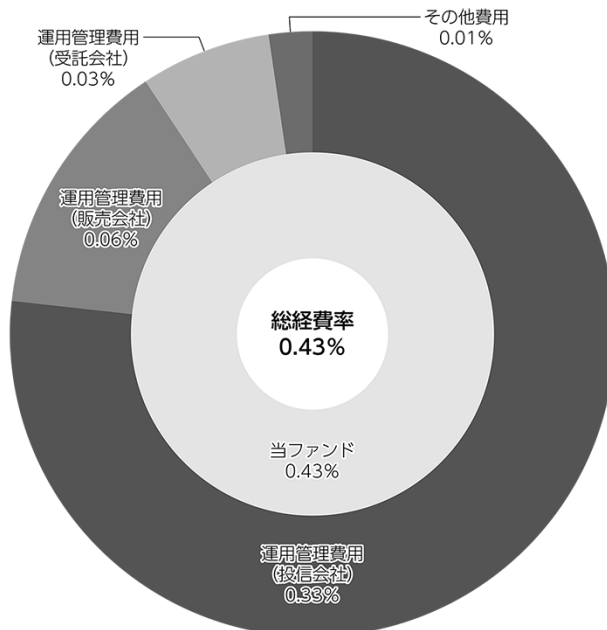
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<Bコース>

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.43%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<Bコース>

○売買及び取引の状況

(2021年12月7日～2022年12月6日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

| 銘柄 | 設定 | | 解約 | |
|-----------------------------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| | 口数 | 金額 | 口数 | 金額 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド (為替ヘッジなし) | 千口 3,468,708 | 千円 5,416,530 | 千口 1,829,718 | 千円 2,862,982 |

*単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2021年12月7日～2022年12月6日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2022年12月6日現在)

親投資信託残高

| 銘柄 | 期首(前期末) | 当期末 | |
|-----------------------------------|------------------|------------------|------------------|
| | 口数 | 口数 | 評価額 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド (為替ヘッジなし) | 千口 20,169,661 | 千口 21,808,650 | 千円 33,934,260 |

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2022年12月6日現在)

| 項目 | 当期末 | |
|-----------------------------------|------------------|-----------|
| | 評価額 | 比率 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド (為替ヘッジなし) | 千円 33,934,260 | % 99.3 |
| コール・ローン等、その他 | 250,935 | 0.7 |
| 投資信託財産総額 | 34,185,195 | 100.0 |

*金額の単位未満は切り捨て。

*米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド (為替ヘッジなし) において、当期末における外貨建純資産 (244,731,823千円) の投資信託財産総額 (266,751,170千円) に対する比率は91.7%です。

*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=136.55円。

<Bコース>

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年12月6日現在)

| 項 目 | 当 期 末 |
|------------------------------------|-----------------|
| | 円 |
| (A) 資産 | 34,185,195,366 |
| コール・ローン等 | 153,255,084 |
| 米国国債年-10年型部分ラダーファンド(為替ヘッジなし) (詳細欄) | 33,934,260,282 |
| 未収入金 | 97,680,000 |
| (B) 負債 | 183,490,209 |
| 未払収益分配金 | 14,810,363 |
| 未払解約金 | 96,027,773 |
| 未払信託報酬 | 72,271,495 |
| 未払利息 | 267 |
| その他未払費用 | 380,311 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 34,001,705,157 |
| 元本 | 29,620,726,686 |
| 次期繰越損益金 | 4,380,978,471 |
| (D) 受益権総口数 | 29,620,726,686口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 11,479円 |

(注) 期首元本額は27,268,481,588円、期中追加設定元本額は6,194,999,878円、期中一部解約元本額は3,842,754,780円、1口当たり純資産額は1.1479円です。

○損益の状況 (2021年12月7日～2022年12月6日)

| 項 目 | 当 期 |
|------------------|------------------|
| | 円 |
| (A) 配当等収益 | △ 23,098 |
| 支払利息 | △ 23,098 |
| (B) 有価証券売買損益 | 971,879,886 |
| 売買益 | 1,180,340,757 |
| 売買損 | △ 208,460,871 |
| (C) 信託報酬等 | △ 136,944,204 |
| (D) 当期損益金(A+B+C) | 834,912,584 |
| (E) 前期繰越損益金 | 1,821,425,180 |
| (F) 追加信託差損益金 | 1,739,451,070 |
| (配当等相当額) | (3,374,420,660) |
| (売買損益相当額) | (△1,634,969,590) |
| (G) 計(D+E+F) | 4,395,788,834 |
| (H) 収益分配金 | △ 14,810,363 |
| 次期繰越損益金(G+H) | 4,380,978,471 |
| 追加信託差損益金 | 1,739,451,070 |
| (配当等相当額) | (3,385,505,868) |
| (売買損益相当額) | (△1,646,054,798) |
| 分配準備積立金 | 2,641,527,401 |

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2021年12月7日～2022年12月6日)は以下の通りです。

| 項 目 | 当 期 |
|------------------------------|---------------------------|
| | 2021年12月7日～ 2022年12月6日 |
| a. 配当等収益(経費控除後) | 665,811,101円 |
| b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後) | 169,101,483円 |
| c. 信託約款に定める収益調整金 | 3,385,505,868円 |
| d. 信託約款に定める分配準備積立金 | 1,821,425,180円 |
| e. 分配対象収益(a+b+c+d) | 6,041,843,632円 |
| f. 分配対象収益(1万口当たり) | 2,039円 |
| g. 分配金 | 14,810,363円 |
| h. 分配金(1万口当たり) | 5円 |

<Bコース>

○分配金のお知らせ

| | |
|-----------------|----|
| 1 万口当たり分配金（税込み） | 5円 |
|-----------------|----|

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2022年12月6日現在）

＜米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド（為替ヘッジなし）＞

下記は、米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド（為替ヘッジなし）全体(158,472,878千口)の内容です。

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

| 区 分 | 当 期 末 | | | | | | | |
|------|-----------|-----------|-------------|------|-----------------|-----------|------|------|
| | 額面金額 | 評 価 額 | | 組入比率 | うちBB格以下 組入比率 | 残存期間別組入比率 | | |
| | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | | | 5年以上 | 2年以上 | 2年未満 |
| | 千米ドル | 千米ドル | 千円 | % | % | % | % | % |
| アメリカ | 1,960,027 | 1,779,293 | 242,962,482 | 98.5 | — | 98.5 | — | — |
| 合 計 | 1,960,027 | 1,779,293 | 242,962,482 | 98.5 | — | 98.5 | — | — |

*邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

*組入比率は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合。

*金額の単位未満は切り捨て。

*評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

| 銘 柄 | | | 当 期 末 | | | | |
|------|------|-----------------|-------|---------|---------|-------------|------------|
| | | | 利 率 | 額面金額 | 評 価 額 | | 償還年月日 |
| | | | | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | |
| アメリカ | 国債証券 | US TREASURY N/B | 1.5 | 171,135 | 148,045 | 20,215,563 | 2030/2/15 |
| | | US TREASURY N/B | 6.25 | 127,826 | 148,517 | 20,280,110 | 2030/5/15 |
| | | US TREASURY N/B | 0.625 | 185,157 | 148,255 | 20,244,327 | 2030/8/15 |
| | | US TREASURY N/B | 0.875 | 182,365 | 148,506 | 20,278,544 | 2030/11/15 |
| | | US TREASURY N/B | 5.375 | 131,222 | 146,794 | 20,044,768 | 2031/2/15 |
| | | US TREASURY N/B | 1.625 | 173,245 | 148,632 | 20,295,701 | 2031/5/15 |
| | | US TREASURY N/B | 1.25 | 179,426 | 148,369 | 20,259,905 | 2031/8/15 |
| | | US TREASURY N/B | 1.375 | 179,125 | 148,883 | 20,330,062 | 2031/11/15 |
| | | US TREASURY N/B | 1.875 | 170,925 | 147,963 | 20,204,432 | 2032/2/15 |
| | | US TREASURY N/B | 2.875 | 157,859 | 148,658 | 20,299,355 | 2032/5/15 |
| | | US TREASURY N/B | 2.75 | 160,735 | 149,533 | 20,418,837 | 2032/8/15 |
| | | US TREASURY N/B | 4.125 | 141,007 | 147,131 | 20,090,873 | 2032/11/15 |
| 合 計 | | | | | | 242,962,482 | |

*邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

*額面・評価額の単位未満は切り捨て。

米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド (為替ヘッジなし)

運用報告書

第9期（決算日2022年5月23日）

作成対象期間（2021年5月22日～2022年5月23日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | |
|--------|---|
| 運用方針 | 米国の国債を主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の成長を目標に運用を行なうことを基本とします。投資する米国国債は原則として残存期間が7年～10年程度の米国国債とします。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 |
| 主な投資対象 | 米国の国債を主要投資対象とします。 |
| 主な投資制限 | 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 |

野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近3期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 | 騰落率 | | 債組入比率 | 債券先物比率 | 純資産額 |
|----------------|--------|-----|------|-------|--------|---------|
| | | 期騰 | 落中率 | | | |
| | 円 | | % | % | % | 百万円 |
| 7期(2020年5月21日) | 14,705 | | 13.7 | 99.0 | — | 253,467 |
| 8期(2021年5月21日) | 14,100 | △ | 4.1 | 98.9 | — | 236,609 |
| 9期(2022年5月23日) | 15,262 | | 8.2 | 99.1 | — | 245,573 |

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

*当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

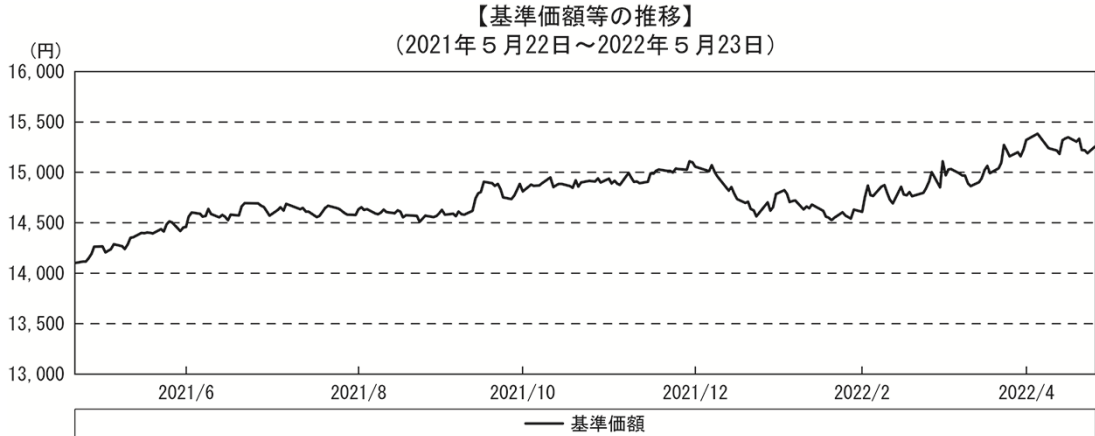
| 年月日 | 基準価額 | 騰落率 | | 債組入比率 | 債券先物比率 | 債券率 |
|------------|--------|-----|-----|-------|--------|-----|
| | | 騰 | 落率 | | | |
| (期首) | 円 | | % | % | % | % |
| 2021年5月21日 | 14,100 | | — | 98.9 | — | — |
| 5月末 | 14,265 | | 1.2 | 98.8 | — | — |
| 6月末 | 14,458 | | 2.5 | 98.7 | — | — |
| 7月末 | 14,571 | | 3.3 | 98.6 | — | — |
| 8月末 | 14,632 | | 3.8 | 98.7 | — | — |
| 9月末 | 14,627 | | 3.7 | 99.0 | — | — |
| 10月末 | 14,812 | | 5.0 | 98.7 | — | — |
| 11月末 | 14,889 | | 5.6 | 98.8 | — | — |
| 12月末 | 15,057 | | 6.8 | 99.0 | — | — |
| 2022年1月末 | 14,822 | | 5.1 | 98.9 | — | — |
| 2月末 | 14,608 | | 3.6 | 99.1 | — | — |
| 3月末 | 15,028 | | 6.6 | 99.4 | — | — |
| 4月末 | 15,322 | | 8.7 | 98.9 | — | — |
| (期末) | | | | | | |
| 2022年5月23日 | 15,262 | | 8.2 | 99.1 | — | — |

*騰落率は期首比です。

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



○基準価額の主な変動要因

- (上昇)・米国国債を保有していたことによる利息収入。
 ・米ドルが対円で上昇（円安）したことによる為替差益。
- (下落)・米国国債の利回りが上昇（価格は下落）したこと。

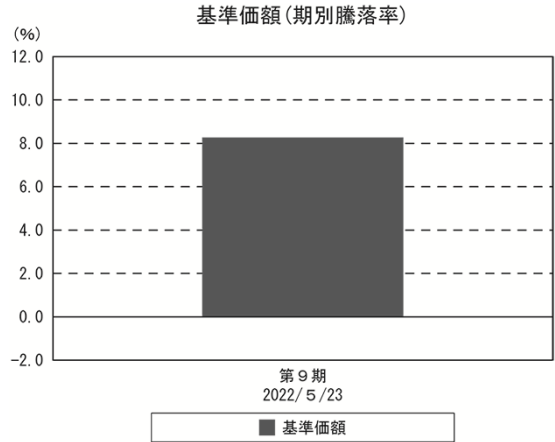
○当ファンドのポートフォリオ

主要投資対象である米国国債を高位に組み入れ、残存7年から10年程度のラダー型ポートフォリオを維持しました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、主として残存7年～10年程度の米国国債に投資し、残存構成が概ねラダー型になるよう運用しておりますが、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



◎今後の運用方針

主要投資対象の米国国債の組み入れを高位に保ち、ラダー型ポートフォリオを維持します。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○1万口当たりの費用明細

(2021年5月22日～2022年5月23日)

| 項 目 | 当 期 | | 項 目 の 概 要 |
|-----------------------|--------|------------|---|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) そ の 他 費 用 | 円 0 | % 0.003 | (a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 |
| （ 保 管 費 用 ） | (0) | (0.003) | 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 |
| （ そ の 他 ） | (0) | (0.000) | 信託事務の処理に要するその他の諸費用 |
| 合 計 | 0 | 0.003 | |
| 期中の平均基準価額は、14,757円です。 | | | |

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2021年5月22日～2022年5月23日)

公社債

| | | | 買 付 額 | 売 付 額 |
|-----|------|------|-------------------|-------------------|
| 外 国 | アメリカ | 国債証券 | 千米ドル 1,373,884 | 千米ドル 1,396,002 |

*金額は受け渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

*単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2021年5月22日～2022年5月23日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2022年5月23日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

| 区 分 | 当 期 末 | | | | | | | |
|------|-----------|-----------|-------------|------|-----------------|-----------|------|------|
| | 額面金額 | 評 価 額 | | 組入比率 | うちBB格以下 組入比率 | 残存期間別組入比率 | | |
| | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | | | 5年以上 | 2年以上 | 2年未満 |
| | 千米ドル | 千米ドル | 千円 | % | % | % | % | % |
| アメリカ | 1,985,688 | 1,904,307 | 243,332,468 | 99.1 | — | 99.1 | — | — |
| 合 計 | 1,985,688 | 1,904,307 | 243,332,468 | 99.1 | — | 99.1 | — | — |

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

| 銘 柄 | | 当 期 末 | | | | | 償還年月日 |
|------|------|------------------|-------|---------|---------|-------------|------------|
| | | 利 率 | 額面金額 | 評 価 額 | | | |
| | | | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | | |
| アメリカ | | % | 千米ドル | 千米ドル | 千円 | | |
| | 国債証券 | US TREASURY BOND | 6.125 | 130,080 | 158,352 | 20,234,227 | 2029/8/15 |
| | | US TREASURY N/B | 2.375 | 25,811 | 25,099 | 3,207,173 | 2029/5/15 |
| | | US TREASURY N/B | 1.75 | 171,949 | 160,114 | 20,459,374 | 2029/11/15 |
| | | US TREASURY N/B | 1.5 | 180,668 | 164,760 | 21,053,127 | 2030/2/15 |
| | | US TREASURY N/B | 6.25 | 128,346 | 160,071 | 20,453,939 | 2030/5/15 |
| | | US TREASURY N/B | 0.625 | 190,145 | 160,212 | 20,471,890 | 2030/8/15 |
| | | US TREASURY N/B | 0.875 | 187,612 | 160,847 | 20,553,153 | 2030/11/15 |
| | | US TREASURY N/B | 5.375 | 134,769 | 161,733 | 20,666,284 | 2031/2/15 |
| | | US TREASURY N/B | 1.625 | 177,160 | 161,007 | 20,573,600 | 2031/5/15 |
| | | US TREASURY N/B | 1.25 | 187,075 | 163,953 | 20,950,002 | 2031/8/15 |
| | | US TREASURY N/B | 1.375 | 183,684 | 162,172 | 20,722,450 | 2031/11/15 |
| | | US TREASURY N/B | 1.875 | 288,389 | 265,982 | 33,987,244 | 2032/2/15 |
| 合 計 | | | | | | 243,332,468 | |

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2022年5月23日現在)

| 項 目 | 当 期 末 | |
|--------------|-------------|-------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| | 千円 | % |
| 公社債 | 243,332,468 | 98.6 |
| コール・ローン等、その他 | 3,366,391 | 1.4 |
| 投資信託財産総額 | 246,698,859 | 100.0 |

*金額の単位未満は切り捨て。

*当期末における外貨建純資産（244,800,302千円）の投資信託財産総額（246,698,859千円）に対する比率は99.2%です。

*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=127.78円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年5月23日現在)

○損益の状況 (2021年5月22日～2022年5月23日)

| 項 目 | 当 期 末 |
|-----------------|------------------|
| | 円 |
| (A) 資産 | 246,698,859,893 |
| コール・ローン等 | 2,403,529,678 |
| 国債証券(評価額) | 243,332,468,023 |
| 未収利息 | 873,249,982 |
| 前払費用 | 89,612,210 |
| (B) 負債 | 1,124,926,060 |
| 未払金 | 408,044,965 |
| 未払解約金 | 716,880,511 |
| 未払利息 | 584 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 245,573,933,833 |
| 元本 | 160,901,867,823 |
| 次期繰越損益金 | 84,672,066,010 |
| (D) 受益権総口数 | 160,901,867,823口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 15,262円 |

| 項 目 | 当 期 |
|-----------------|-----------------|
| | 円 |
| (A) 受取利息等収益 | 6,494,201,110 |
| 受取利息 | 6,494,438,636 |
| 支払利息 | △ 237,526 |
| (B) 有価証券売買損益 | 12,895,140,282 |
| 売買益 | 41,964,707,231 |
| 売買損 | △29,069,566,949 |
| (C) 保管費用等 | △ 6,975,899 |
| (D) 当期利益(A+B+C) | 19,382,365,493 |
| (E) 前期繰越損益金 | 68,800,954,000 |
| (F) 追加信託差損益金 | 9,565,743,835 |
| (G) 解約差損益金 | △13,076,997,318 |
| (H) 計(D+E+F+G) | 84,672,066,010 |
| 次期繰越損益金(H) | 84,672,066,010 |

(注) 期首元本額は167,808,941,728円、期中追加設定元本額は20,005,246,314円、期中一部解約元本額は26,912,320,219円、1口当たり純資産額は1.5262円です。

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含まず。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額

| ファンド名 | 当期末 |
|--|----------------|
| | 元本額 |
| | 円 |
| 野村米国国債部分ラダーファンド Bコース（野村SMA・EW向け） | 20,888,490,981 |
| 野村米国国債部分ラダーファンド Aコース（野村SMA・EW向け） | 15,608,245,767 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）2107（適格機関投資家販売制限付） | 7,126,568,703 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダープラスファンド（コール型）1604（適格機関投資家販売制限付） | 3,715,409,531 |
| 野村米国国債部分ラダーファンド Aコース（野村SMA向け） | 3,505,643,517 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1809（適格機関投資家販売制限付） | 3,482,086,955 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1909（適格機関投資家販売制限付） | 3,168,064,894 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダー投信（為替ヘッジコール型）1703（適格機関投資家専用） | 3,122,112,849 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダー投信（為替ヘッジコール型）1702（適格機関投資家専用） | 3,114,847,374 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1907（適格機関投資家販売制限付） | 3,064,228,280 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1802（適格機関投資家販売制限付） | 3,058,198,297 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダー投信（代替為替ヘッジ選択・為替ヘッジ比率調整型）1706-09（適格機関投資家専用） | 2,992,379,195 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダー投信（代替為替ヘッジ選択・為替ヘッジ比率調整型）1706（適格機関投資家専用） | 2,985,499,227 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダー投信（代替為替ヘッジ選択・為替ヘッジ比率調整型）1707（適格機関投資家専用） | 2,981,555,999 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダー投信（代替為替ヘッジ選択・為替ヘッジ比率調整型）1706-18（適格機関投資家専用） | 2,976,291,329 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダー投信（代替為替ヘッジ選択・為替ヘッジ比率調整型）1704-24（適格機関投資家専用） | 2,973,702,153 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダー投信（代替為替ヘッジ選択・為替ヘッジ比率調整型）1704（適格機関投資家専用） | 2,967,606,201 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダープラスファンド（コール型）1512（適格機関投資家販売制限付） | 2,958,507,824 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダー投信（代替為替ヘッジ選択・為替ヘッジ比率調整型）1703-17（適格機関投資家専用） | 2,940,812,757 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1908（適格機関投資家販売制限付） | 2,920,886,779 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1405（適格機関投資家販売制限付） | 2,741,043,607 |
| 野村米国国債部分ラダーファンド Bコース（野村SMA向け） | 2,739,502,684 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1406（適格機関投資家販売制限付） | 2,580,166,362 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1604（適格機関投資家販売制限付） | 2,478,959,268 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1603（適格機関投資家販売制限付） | 2,412,984,479 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1601（適格機関投資家販売制限付） | 2,231,241,109 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1602（適格機関投資家販売制限付） | 2,172,636,043 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1803（適格機関投資家販売制限付） | 2,134,007,405 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1407（適格機関投資家販売制限付） | 1,883,013,951 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダープラスファンド（フットコール型）1706（適格機関投資家専用） | 1,882,035,754 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダー投信（為替ヘッジコール型）1610-07（適格機関投資家専用） | 1,836,456,463 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダープラスファンド（コール型）1510（適格機関投資家販売制限付） | 1,785,480,460 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダープラスファンド（コール型）1506（適格機関投資家専用） | 1,769,651,454 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1501（適格機関投資家販売制限付） | 1,694,135,529 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1610（適格機関投資家販売制限付） | 1,645,764,748 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1408（適格機関投資家販売制限付） | 1,524,470,529 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1502（適格機関投資家販売制限付） | 1,424,287,196 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダープラスファンド（コール型）1605（適格機関投資家販売制限付） | 1,367,208,934 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダープラスファンド（コール型）1508（適格機関投資家販売制限付） | 1,306,459,384 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダープラスファンド（コール型）1606（適格機関投資家販売制限付） | 1,286,842,553 |

| ファンド名 | 当期末 |
|---|---------------|
| | 元本額 |
| | 円 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1905（適格機関投資家販売制限付） | 1,230,831,182 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダープラスファンド（コール型）1602（適格機関投資家販売制限付） | 1,093,047,923 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1605（適格機関投資家販売制限付） | 1,085,159,254 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1911（適格機関投資家販売制限付） | 1,077,354,720 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1702（適格機関投資家販売制限付） | 1,036,070,064 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1910（適格機関投資家販売制限付） | 996,257,160 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1412（適格機関投資家販売制限付） | 988,370,298 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1612（適格機関投資家販売制限付） | 942,532,177 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1611（適格機関投資家販売制限付） | 923,730,414 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）2002（適格機関投資家販売制限付） | 904,183,606 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1902（適格機関投資家販売制限付） | 875,300,040 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1704（適格機関投資家販売制限付） | 860,215,346 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1912（適格機関投資家販売制限付） | 856,868,291 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1606（適格機関投資家販売制限付） | 801,458,579 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1504（適格機関投資家販売制限付） | 776,619,268 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1607（適格機関投資家販売制限付） | 755,309,458 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1403（適格機関投資家販売制限付） | 705,118,154 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）2001（適格機関投資家販売制限付） | 704,364,665 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1703（適格機関投資家販売制限付） | 703,150,296 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1705（適格機関投資家販売制限付） | 701,341,066 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1608（適格機関投資家販売制限付） | 698,992,644 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1701（適格機関投資家販売制限付） | 696,476,980 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）2003（適格機関投資家販売制限付） | 685,783,488 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1508（適格機関投資家販売制限付） | 646,697,993 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1506（適格機関投資家販売制限付） | 633,231,484 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1511（適格機関投資家販売制限付） | 633,153,713 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1609（適格機関投資家販売制限付） | 544,512,570 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダープラスファンド（フット型）1506（適格機関投資家専用） | 506,700,860 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジコール型）1611（適格機関投資家専用） | 482,712,701 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダープラスファンド（コール型）1603（適格機関投資家販売制限付） | 426,080,918 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1706（適格機関投資家販売制限付） | 350,694,963 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1507（適格機関投資家販売制限付） | 314,598,564 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1409（適格機関投資家販売制限付） | 217,014,101 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1509（適格機関投資家販売制限付） | 194,003,105 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1512（適格機関投資家販売制限付） | 126,859,941 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1312（適格機関投資家販売制限付） | 78,512,416 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1410（適格機関投資家販売制限付） | 73,444,832 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1503（適格機関投資家販売制限付） | 64,656,358 |
| 米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1505（適格機関投資家販売制限付） | 62,971,707 |

○お知らせ

該当事項はございません。